

2021年3月9日発表

報道関係者各位

株式会社日本レジストリサービス (JPRS)

**JPRS が「第 23 回全国中学高校 Web コンテスト」に協賛し、
JP ドメイン名の利用体験を提供
- ベストドメインネーミング賞を「rice-nice.jp、ライスナイス.jp」に贈呈 -**

株式会社日本レジストリサービス（以下 JPRS、本社：東京都千代田区、代表取締役社長 東田幸樹）は、「第 23 回全国中学高校 Web コンテスト」（主催：特定非営利活動法人学校インターネット教育推進協会、理事長 永野和男）に協賛し、応募された Web 作品へ JP ドメイン名の提供を行うと共に、本日、玉城町立玉城中学校の「Nippon のお米を食べよう」チームにベストドメインネーミング賞（JPRS 特別賞）を贈呈しました。

ベストドメインネーミング賞（JPRS 特別賞）は、作品の内容が伝わりやすく覚えやすいといった観点から、最も効果的で適切なドメイン名を選択したチームに贈呈する賞です。今回、作品を提出した計 78 チームに 156 の JP ドメイン名（英数字と日本語）を提供し、その中から以下の作品を選出しました。

● ベストドメインネーミング賞（JPRS 特別賞）

「Nippon のお米を食べよう」（玉城町立玉城中学校）

<http://rice-nice.jp>

<http://ライスナイス.jp>



*贈呈理由：ドメイン名が作品の内容を的確に表しており、一目でお米に関する Web サイトだと理解できる。また、語感が良くシンプルで覚えやすい。

受賞作品は、そのドメイン名が表すように、日本のお米を食べることを呼び掛けた Web サイトです。お米の種類や生産者・消費者の視点での問題点を解説し、食料自給率を上げる取り組みを紹介する内容になっています。

JPRS は、受賞チームに副賞として電子辞書を、またコンテストに参加した全チームにドメイン名・DNS の仕組みを漫画で楽しく学ぶ小冊子『ポン太のネットの大冒険～楽しくわかるインターネットのしくみ～』を提供しました。

全国中学高校 Web コンテストは、3～5人でチームを作り、自分たちの興味のあるテーマで Web 作品を作って競い合うコンテストで、1998年に「ThinkQuest JAPAN」として開始され、2021年で23回目を迎えます。JPRSは、JPドメイン名の登録管理を行う企業ならではのコンテスト支援策として、すべての提出作品へJPドメイン名を提供すると共に、優秀作品にはベストドメインネーミング賞（JPRS特別賞）の贈呈を行っています。

JPRSは、同コンテストへの協賛を開始した2001年度からの20年間、汎用JPドメイン名を提供してきました。Webサイトの制作において重要な位置を占めるドメイン名の選択を生徒自ら体験することを通じて、ドメイン名やインターネットについての理解が深まるものと考えています。

JPRSは、今後もネットワークの基盤を支える企業として、インターネットの発展に寄与し、人と社会の豊かな未来を築くことに貢献するため、よりよいサービスの提供に努めてまいります。

■株式会社日本レジストリサービス（JPRS）

<https://jprs.co.jp/>

ドメイン名の登録管理とドメインネームシステム（DNS）の運用を中心としたサービスを行う会社。2000年12月26日設立。JPRSはネットワークの基盤を支える企業として、インターネットの発展に寄与し、人と社会の豊かな未来を築くことに貢献することを企業理念として活動しています。

■参考 URL

1. 全国中学高校 Web コンテスト

<http://webcon.japias.jp/index.html>

2. 特定非営利活動法人学校インターネット教育推進協会（JAPIAS）

<http://japias.jp/>

3. ドメイン名・DNSのしくみを漫画で楽しく学ぶ小冊子

『ポン太のネットの大冒険～楽しくわかるインターネットのしくみ～』

<https://jprs.jp/related-info/study/>

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社日本レジストリサービス（JPRS）広報宣伝室

TEL: 03-5215-8451 FAX: 03-5215-8452

E-mail: press@jprs.co.jp

<https://jprs.co.jp/>

〒101-0065 東京都千代田区西神田 3-8-1 千代田ファーストビル東館 13 階
